

北海道自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会連合会
編集兼発行人 辻 澤 英 隆
札幌市東区北三〇東一(郵便番号 060-0000)
電話 (011) 721-4578

ジャパンモビリティショー2025

過去最多の480社超が出展

日本自動車工業会(自工会、片山正則会長)は、東京ビッグサイト(東京都江東区)で10月29日から開催する「ジャパンモビリティショー(JMS)2025」の詳細を発表した。9月10日時点の出展社数は前回(2023年秋、47社)を上回る480社超となり、過去最多となる見通し。輸送・入車(二輪車と商用車、スタートアップを含む)は8ブランドと倍増する。入場チケットは同日から発売。前売り2700円、当日3千円(ともに消費税込み)と前回から据え置いた。

オンラインで開かれた説明会で、モビリティショー委員会の員原典也委員長(ホンダ取締役代表執行役副社長)は「子どもから大人まで幅広い方々にモビリティそのものを体験してもらえ、プログラムとなっている。今回は『過去』『現在』『未来』と、古いクルマも含めて展示し、それに直(じか)に触れてもらえる機会もある。すべての人にモビリティの楽しさ、思いを感じてもらいたいファンになってほしい」と語った。前回はモビリティの「未来」に焦点を当てたが、今回はこれに加えてモビリティの「カルチャー」をテーマとして旧車を30台ほど展示し、クルマファンも楽しめる内容とする。モビリティの未来を体感できる企画「トキキョーフューチャーチャート」2035」には160社以上が参画する。モビリティの進化によって大きく変化する10年後の街を体感できるといふ。

Japan Mobility Show 2025

モビリティショー委員会の員原典也委員長(ホンダ取締役代表執行役副社長)は「子どもから大人まで幅広い方々にモビリティそのものを体験してもらえ、プログラムとなっている。今回は『過去』『現在』『未来』と、古いクルマも含めて展示し、それに直(じか)に触れてもらえる機会もある。すべての人にモビリティの楽しさ、思いを感じてもらいたいファンになってほしい」と語った。前回はモビリティの「未来」に焦点を当てたが、今回はこれに加えてモビリティの「カルチャー」をテーマとして旧車を30台ほど展示し、クルマファンも楽しめる内容とする。モビリティの未来を体感できる企画「トキキョーフューチャーチャート」2035」には160社以上が参画する。モビリティの進化によって大きく変化する10年後の街を体感できるといふ。

いすゞが自動運転専用テストコース

むかわ町に新設

いすゞ自動車は、いすゞ北海道試験場(北海道むかわ町)内に自動運転専用テストコースを新設すると発表した。約74億円を投じ、2027年9月の本格稼働を予定する。技術開発の拠点とするほか、自動運転サービスの安全基準や試験方法など、ルールづくりにも役立てる構想だ。サプライヤーやスタートアップなどにも開放する。



自動運転専用テストコースを構えるのは国内商用車メーカーでは初めて。約19万平方メートルの敷地に、市街地や高速道路を再現した環境を作る。先進運転支援システム(ADAS)、路車間通信(V2X)の検証も可能

隣接地には試験研究棟を設ける。他社にも開放することで、オープンイノベーション拠点とする考えだ。26年夏に、一部コースの使用開始を計画している。



自動運転「レベル2」(高度な運転支援)が進化している。あくまで高度運転支援システム(ADAS)であり、ドライバーの周囲監視が前提だが、高速道路での「ハンズオフ(手放し)」のほか、ナビゲーションシステムとの連動で分合流するなど、運転の負担を減らす機能が充実しつつある。ホンダや日産自動車は次世代ADASで狙うのが一般道でのレベル2だ。対向車や自車がいない自動専用道とはケタ違いの検知精度や演算能力が求められるが、コンピューターの性能も向上しており、燃費の良さに次いで新車の新たな競争領域になりそうだ。

ホンダは、5月に国内導入したADAS「ホンダセンシング360+」(サンロクマルプラス)で、高速道路や自動車専用道路でのハンズオフ機能を量産車として初めて採用。ハンズオフ機能の実用化は国内勢でも後発だが、より高速域でも使える上、悪天候やトンネル内などでも作動するロバスト(冗長)性の高さが特徴だ。2021年に世界で初めて「レベル3」(条件付き自動運転)車を出した日産の「プロパイロット2.0」、スバルの「ア

くるまのコンピュータ点検してますか?

01 エンジン制御コンピュータ
02 自動ブレーキ制御装置
03 前方・側方エアバッグ
04 衝突被害軽減ブレーキ

これらの装置は、令和3年10月から、1年毎の「OBD点検」が義務付けられています。*

*大型特殊自動車、故障引自動車及び二輪自動車は対象外

OBD点検の概要

「スキャンツール」をOBDポートに接続し、「OBD」が記録している、各種装置の故障の有無や作動状況(故障コード)を読み出します。これにより、装置が正常に作動しているかを確認すること、を「OBD点検」と呼んでいます。

「車載式故障診断装置(OBD)」とは…
車両に搭載されたコンピュータにより制御される各種装置の状態を監視するとともに、故障の有無を自己診断し記録する装置。

「スキャンツール」は…
OBDに記録される各種装置の故障の有無・作動状況を読み出し、安全に走行できる状態であることを確認する機器。

進化する自動運転「レベル2」 ホンダなど狙うは一般道での実用化

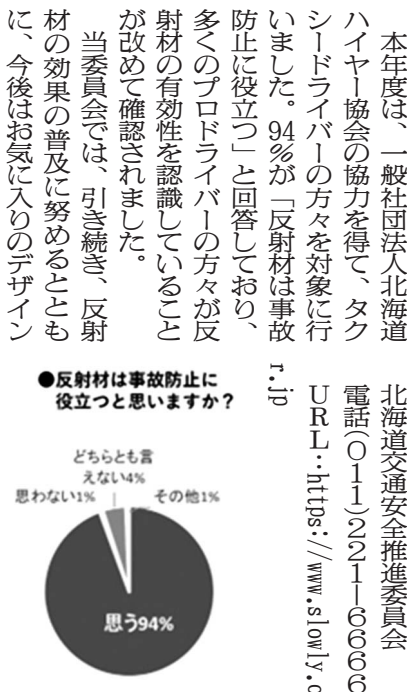
自動運転「レベル2」(高度な運転支援)が進化している。あくまで高度運転支援システム(ADAS)であり、ドライバーの周囲監視が前提だが、高速道路での「ハンズオフ(手放し)」のほか、ナビゲーションシステムとの連動で分合流するなど、運転の負担を減らす機能が充実しつつある。ホンダや日産自動車は次世代ADASで狙うのが一般道でのレベル2だ。対向車や自車がいない自動専用道とはケタ違いの検知精度や演算能力が求められるが、コンピューターの性能も向上しており、燃費の良さに次いで新車の新たな競争領域になりそうだ。

北海道交通安全推進委員会からのお知らせ 夜光反射材をもっと普及させるために

北海道交通安全推進委員会では、夜光反射材の着用促進を図るため、令和4年度から対象を変えながら、「夜光反射材に関する意識調査」を行っています。

本年度は、一般社団法人北海道ハイヤー協会の協力を得て、タクシードライバーの方を対象に行いました。94%が「反射材は事故防止に役立つ」と回答しており、多くのプロドライバーの方が反射材の有効性を認識していることが改めて確認されました。

当委員会では、引き続き、反射材の効果の普及に努めるとともに、今後はお気に入りのデザイン



ドライバーがステアリングに手を添えた「ハンズオン」状態でシステムがこなす「レコメンド型車線変更支援機能」を360+に初搭載した。車線変更はシステムの「提案」に対してドライバーが「承認」するためのスイッチ操作が必要だが、目的地まで自動で走る「ナビゲート・オン・オートパイロット(NOA)」に近い機能を実現した。

ホンダは、27年に投入する次世代ADAS2.0 NOA機能を一般道まで広げる方針だ。レベル2としてドライバーの周辺監視が前提だが、目的地までの全経路をシステムによる自動操作で行う。

「認知」「判断」「操作」を人工知能(AI)が担う「エンド・ツー・エンド(E2E)」技術の普及もADASの高機能化を後押しする。日産も導入時期は明かしていないが、AIを活用して一般道を走行し続ける「ドアドード」を構想する。マツダもE2Eの実装に向けて他社との協業を模索する。

E2Eをめぐるのは、米テスラや中国の新興メーカーが先行する。後発となる日本メーカーは、従来のADASに用いていたアルゴリズム(計算手順)による「ルールベース」のノウハウを融合させ、車両制御の「説明責任」を一部果たしつつ、安全かつスムーズに車両を動かす技術で巻き返すことになりそうだ。

大阪・関西万博 まもなく閉幕

モビリティが「移動」支える社会インフラとして再認識

4月に開幕した「大阪・関西万博」。史上最多となる158カ国・地域と7国際機関が参加し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界各国が多様な文化や技術などを紹介した万博が、まもなく閉幕する。空飛ぶクルマのデモ飛行やパーソナルモビリティの実装など、近未来のモビリティ社会がいち早く体感された万博。そのレガシー（遺産）をどう受け継ぐかが今後の課題になりそうだ。

今回、目玉の一つになったのは「空飛ぶクルマ」。残念ながら、来場者らを乗せての運行は実現しなかったが、デモ飛行が実施され、近未来のモビリティ社会を体感できる場として注目を集めた。関連のパビリオンなどもぎわった。

自動運転関連の取り組みも見られた。自動運転シャトルバスが「レベル2（高度な運転支援）」での運行

に発売。年間販売500台を目指す。新しいモビリティの在り方は、路上だけではなく。クボタは自動運転ができる「汎用プラットフォームロボット」コンセプトを披露。人工知能（AI）技術やセンシング技術で自律的に走り、車体の高さや幅などを変えて1台で多用途に対応する。複数台で協調して作業でき、製造業現場の複数ロボット協調にも似ている。自動運転車両とロボティクスの親和性も示された形だ。

関係者らによる意見交換も活発だった。未来に求められるモビリティの姿などをテーマに、シンポジウムやさまざまなイベントが開かれた。シンポジウムでは、Z世代のさらに先、これから社会に出る未来世代にとって、モビリティは単なる移動手段ではなく、持続可能で、安全、快適、インクルーシブ（包摂的）なモビリティとして期待されるのではないかと、という問題意識が示された。

またモビリティそのものではなくても、それをサポートする新しい技術もお披露目された。京セラは、高速通信技術や屋内測位技術、ウェアラブルデバイスによる人間の機能拡張などを提供。展示物の前に立てば自動的にコンテンツにアクセスできるソリューションで、屋内空間での移動時のサポートといった応用が期待できる。

村田製作所の目玉の一つが「ふしぎな石ころ」だ。ハプティクス（触覚）技術をはじめ、位置を検知するアンテナなどを盛り込み、将来的に視覚障害者の誘導などに活用することも想定する。三菱電機は「自分から来てくれるゴミ箱」で参加。「自律走行ゴミ箱ロボット」として、話題の大屋根リングの上を走行した。これらの先進モビリティ展示によって、来場者は、ただ見るだけでなく実際に乗り、未来の移動をリアルに体感できた点が本万博の最大の魅力となった。

脱炭素へのアプローチ、パーソナルな移動手段、そして空飛ぶクルマといった革新的な体験の組み合わせは、モビリティの多様性と可能性を示した。一方で、限定的な実装にと

どまった技術もあり、真の意味での日常社会への適用には、さらなる進化が求められる。シンポジウムや各種の会場で生まれた対話、産学官連携の経験は、万博後も未来社会設計の基盤となり、モビリティ政策や事業開発の土台となるはずだ。

計画の背景にある再開発の問題や猛暑対策など課題もあったが、会場では、世界の文化や技術に触れ、目を輝かす来場者、特に若い世代の表情が印象的だった。デジタルやオンラインの時代でも、いや、だからこそ、人と人がリアルに交流する重要性が再認識された。それを可能にするのは、まさに「モビリティ」だ。

その意味でも、さまざまに示されたプロトタイプなどの成果が、一過性のもので終わらず、まちづくりや交通政策、技術実装、文化継承に結びつくこと。そして、「移動」を支えるモビリティこそ、社会のインフラであることが再認識されること。それが、万博の最大のレガシーの一つとなりそうだ。

連載「白書を読む」①交通安全白書

「ゾーン30」で事故抑止効果

交通安全白書は、交通安全対策基本法に基づき、内閣府がまとめる法定白書だ。55回目となる今回は「次世代を担う子どもの命を交通事故から守っていくことが重要」として、通学路の交通安全を特集した。通学路における事故の特徴を分析するとともに、関係機関などと連携して取り組む対策を紹介した。

2024年の交通事故死者数は2663人と、5年連続で3千人を下回った。一方で、21年に千葉県八街市で下校中の小学生の列に飲酒運転のトラックが衝突するなど、通学路の事故が相次ぎ発生しているのが実情だ。小学生では歩行中の事故が半

数以上を占め、なかでも登下校での事故の割合が4割近くを占める。そんな中、自動車の最高時速を30km/hに規制する「ゾーン30」の整備地区では、20年から5年間で小学生の交通事故死者が発生しておらず、対策効果が出ている。

政府は25年度までの第11次「交通安全基本計画」で、「世界一安全な道路交通の実現を目指す、24時間死者数を2千人以下にする」などの目標を掲げる。通学路では、ゾーン30に狭さくやスローム等の物理的デバイスを組み合わせる「ゾーン30プラス」や、歩車分離式信号といった設備の導入を促進し、引き続き安全

対策を強化していく。白書では、特定小型原動機付自転車やペダル付き電動バイク（いわゆるモベット）の安全対策にも言及した。特定小型原動機付自転車では、運転者が飲酒していた事故の件数が51件（約15・1％）と、自転車や一般原動機付自転車と比べ高いことを指摘。警察では指導取り締まりを強化しているほか、一定の違反行為を反復した運転者を対象に講習を実施している現状を紹介した。

シートベルト・チャイルドシートによる安全対策の推進にも触れた。シートベルト非着用時の致死率は、着用時と比べ約15倍、チャイルドシート不使用時の致死率も、適正使用と比較し約3・5倍と格段に高くなっている。着用による事故被害の軽減効果は大きい。

一方で、昨年にはシートベルトを着用していたにもかかわらず、7歳と5歳の姉妹が衝突事故で亡くなる事故もあった。衝突時にシートベルトで腹部が強く圧迫されたとみられる。道路交通法でチャイルドシートの使用が義務付けられているのは6歳未満を乗せる場合だが、子どもの身長など体格によっては6歳以上でも必要になるケースはある。白書でも改めて、こうした啓発活動を紹介した。

事故防止には、運転支援システムの拡充も欠かせない。白書では、高齢運転者の事故を踏まえた安全運転サポート車（サポカー）の普及や、自動運転サービスの実現・普及に向けた技術開発を推進することを示した。

昨年は自動車メーカー各社で認証不正問題が相次いだ。国土交通省は昨年末の検討会で①内部統制の強化・徹底②国による監視強化③規制の実効性向上、の3つの対策を取りま

「しんらい」と「あんしん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠責共済

全道に安心のサービス拠点

示談交渉サービス

相手方との示談交渉や書類作成など一貫して対応

充実のロードサービス

24時間365日対応・等級に影響なし

顧問弁護士

訴訟対応への協力体制で事故解決へ

旭川

北見

札幌

釧路

帯広

室蘭

函館

あんしん・ゆとり・たすけあい みなさまのカーライフをサポートします!!

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2

011-721-5233

FAX:011-721-0801

https://www.hokujikyo.jp

電話の受付時間 平日 9:00～17:15

北海道自動車共済協同組合

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2

011-721-5233

FAX:011-721-0801

https://www.hokujikyo.jp

電話の受付時間 平日 9:00～17:15

新しい技術と信用のトップメーカー

自動車ナンバープレート

小松自動車工業株式会社

札幌営業所

及工場

〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目1-1

電話 011-752-8592(代表)

本社

及工場

東京都品川区東品川4丁目8番12号

〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

介護制度のご案内

交通事故により重度の後遺障害（脳損・脊損）を負い介護を要する方へ、国の資金により介護料を支給致します。

- ☆ 対象者
- 自動車(バイク含む)事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方(自損・他損は問いません)
- ☆ 支給額
- 月額 36,500円～211,530円の範囲で、障害の程度等に応じて支給
- ☆ 注 意
- 介護保険サービス、労災の介護給付等との併用はできません

《 詳しくは 》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所
〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスパ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

釧路



2025人と車のふれ愛フェスティバルinくしろ

釧路地方自動車整備振興会

一般社団法人釧路地方自動車整備振興会は、8月31日（日）午前10時から午後3時30分まで「2025人と車のふれ愛フェスティバルinくしろ」を国道38号線沿いの釧路運輸支局構内特設会場にて開催した。

このフェスティバルは、自動車ユーザーの保守管理意識の高揚や適切な点検整備の普及推進を図る目的から、点検・整備の重要性について、自動車ユーザーに対して周知を図る為、各自動車団体の協賛・後援の下に開催された。

開催前日までは悪天候に見舞われたが、幸いにも当日は雨が上がり、多くの来場者が訪れ大変な賑わいを見せた。

名物コーナーの「キッズエンジニア」では、小学生の子供達がつなぎ服を着て車の簡単な点検・整備を体験した。小さな整備士達は、車の仕組みに興味津々になりながら、楽しみながら整備をしていた。お給料としては、イベント会場で使える「ラーメン券」とマスコットキャラクターの「てんけんくんハンドタオル」が支給された。

「てんけんくんのマイカー無料点検」では、先着20名限定でプロ整備士が車の状態を無料診断し、適切な

点検・整備を体験する「キッズエンジニア」



大型デッキを備えた高所作業車



アドバイスをしていた。「ウォッシャー液2ℓ」や「マイカーハンドブック」などのプレゼントも用意されていた。

働くクルマ大集合のコーナーでは、釧路市消防本部より高階からの救助等に活躍する大型デッキを備えた高所作業車が登場。希望者達を乗せたデッキを空高くまで持ち上げる様子は壮観だった。また、今回は陸上自衛隊の協力により、OH-6D観測ヘリコプターが展示され、普段は間近で見られないコクピットに乗り込むなど貴重な体験となった。パワーショベルによるスパーボールすくいも催され、大きなショベルでボールをすくう楽しさと難しさに、子供達は夢中になっていた。

会場では様々なイベントが行われ、特に今回はめずらしい1926年製T型フォードの展示や、T型フォードと子供達との綱引きが行われた。子供達の白熱した奮闘がみられた。また、お子様100円コーナー（ヨーヨー釣り・輪投げ・ポップコーン）、JAF子ども免許証コーナー、白い車をキャンパスとした落書きコーナー、スタンブラリー、女性限定ジャッキアップ・タイヤ交換トライアル等々、各所で人だかりができた。また、ステージでは〇×クイズ・ビンゴゲーム大会が行われ、多

く来場者が参加してゲームを楽しんだ。

その他会場では露店コーナー、青空市場による飲食物・農産物の販売、てんけんくんグッズの販売など、お得な催しも用意された。

自動車は国民生活や経済の発展に必要な不可欠なものであり、その役割はますます重要なものとなっている。他方で、自動車の不具合による交通事故、環境負荷等を抑える取り組みもまた重要な課題となっている。保守管理意識の高揚と点検整備の普及は自動車団体にとっての使命であり、こうした啓蒙イベントの意義は大きい。

マイパ



「（車中泊施設の）『RVパーク』を作るのが夢」と語るのは、タレントの田村淳さん。都内で開催されたキャンピングカーの展示会で飛び出したシンポジウムで飛び出した一言だ。自身もキャンピングカーの愛好家で、今、いろいろなRVパークを転々としているという。

「しっかりと稼働して収益が上がっているところは、やはり景観が良いなどの特徴があるところと分析「そういう土地があれば教えてほしい」と呼び掛けた上で「資金的にはすぐ動けるとは懐具合も明かした。

「RVパークを巡るスタンブラリーがあっても良いのでは」とも提案する。デジタルスタンプならば、時間やコストをあまりかけずに実現できるだろう」と、関係者らに利用促進に向けたアイデアを伝えていた。

視線

いわゆる「メタボ」が健康診断で指摘され、特定保健指導を受けている。保健士による会社の健康サポート制度を利用し、生活習慣の改善に取り組んでいるわけだ。食事、運動などを見直すことで、一般的に体重の3〜4%の減少でも健診結果の改善が期待できるというわけだ。

愛犬との散歩は継続しつつ、私は朝・昼の白米や果実も食べ過ぎというわけ。カロリーの消費が摂取を上回った時に体重の減少は起こる。いかに食事を調整しながら運動するかがポイントで、会社のサポートはありがたい。就活でも会社の福利厚生制度が重要視されている。



ハイヤー・タクシーでの忘れ物・お問い合わせは

☎ 0154-51-2173

釧路地区ハイヤー協会

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

釧路ハイヤー協同組合発行
便利なタクシーチケット
お支払いはスムーズ!

お問い合わせは ☎ 0154-52-1331

釧路ハイヤー協同組合

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

運転適性診断をご利用ください ～ 事故防止のために ～

自動車事故を防ぐには、まず運転に繋がるくせを知ることが大切です。そのために、ぜひ「適性診断」をご利用ください。カウンセリングやアドバイスをを行うものも用意しております。

診断の種類等

- ◆ 一般診断（診断のみ） : 2,400円 …… 所要時間 約60分
 - ◆ カウンセリング付き一般診断 : 4,800円 …… 所要時間 約90分
- ★ 1日4回実施しており、予約制となっております。

《 詳しくは 》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所
〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスパ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

令和7年度第2回整備管理者 選任前研修開催のお知らせ

日程表			
各回とも申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます(各回定員50名)			
	開催日	受付時間	研修時間
第2回	令和7年11月(予定)	13時から13時半	13時半から16時半迄
支局整備課にお問い合わせ下さい。TEL：0154-51-2523			
会場	釧路市生涯学習センターまなぼと幣舞(予定)		
	釧路市幣舞町4番28号		
第1回(次年度)	令和8年5月(予定)	13時から13時半	13時半から16時半迄
会場	未定		
	未定		

◎ 研修対象者
整備の管理を行おうとする自動車と同種類の自動車の点検若しくは整備又は整備の管理に関し2年以上の実務経験を有する者

◎ 申込方法
1 研修の約1か月前から釧根自動車協会ホームページのトピックスに選任前研修のお知らせが載ります。そこから申込URLにアクセスし、ウェブ申込をして下さい。
2 ウェブ申込が難しい方は、下記の連絡先までお問合せ下さい。

◎ 注意事項
・こちらからの申し込み完了のご連絡は致しておりませんのでご了承ください。

※申込先及びお問い合わせ※

一般社団法人 釧根自動車協会
〒084-0906 釧路市鳥取大通 6 丁目 1 番 1 号
TEL 0154-51-3254 FAX 0154-53-2026
担当者 北 川・久 田 まで

● 当協会ホームページ ● <http://www.senjikyoo.jp>
● お 問 い 合 わ せ ● 9：00～16：50(土日祝祭日、当協会が定める祝日を除く)



釧路地方自動車整備振興会は、釧路工業高校の電子機械科2年生39人を対象に、整備士の仕事や自動車の魅力をアピールする出前授業を実施した。北海道科学大学と釧路トヨタが協力し、クラシックカーの同乗体験を行った。写真。

自動車整備業界の人材確保対策の一環として実施した。2年生向けの出前授業は今年で4回目。教材車両として、北海道科学大学は1926

釧路工業高で出前授業 クラシックカー同乗も

釧路地方自動車整備振興会

釧路地方自動車整備振興会は、釧路工業高校の電子機械科2年生39人を対象に、整備士の仕事や自動車の魅力をアピールする出前授業を実施した。北海道科学大学と釧路トヨタが協力し、クラシックカーの同乗体験を行った。写真。

自動車整備業界の人材確保対策の一環として実施した。2年生向けの出前授業は今年で4回目。教材車両として、北海道科学大学は1926



ファミリー向け 防災イベント開催

三井住友海上

三井住友海上保険は、釧路市役所防災庁舎前広場で、ファミリー向け防災イベントを開いた。防災を学べるスタンブラリーなどを通じ、日頃の防災対策の必要性を周知した。会場内には電気自動車(EV)を展示し、災害時の有用性などをアピールした。

交通安全街頭啓発活動を実施

釧根レンタカー協会

釧根地区レンタカー協会(安宅英明会長)は、釧路空港のレンタカー店舗で交通安全街頭啓発活動を実施した。レンタカー利用客に野生動物との衝突事故の注意喚起や、スピード抑制、無理な追い越しは控えるなどの安全運転を呼びかけた。写真。

秋の行楽シーズンを迎える中、特に出発客が集中する日に合わせて実

毎月15日は 道民 交通安全の日

秋の展示会シーズン。東京モーターショーから衣替えした「ジャパンモビリティショー(JMS)」や「シーテック」の概要が相次いで発表された。近年の動きをみると、製品の見本市としての性格からの脱却がうかがえる。JMSでは、華やかな新型モデルやコンセプト披露などもさることながら、電動化や知能化などを踏まえ、クルマ単体だけではなく、「モビリティ」という枠組みで、航空や鉄道、通信など異業種との共創も見どころになりつつある。

街づくりやエネルギーまで射程に収める形だ。◆シールドももはや家電やIT関連の新製品披露の場ではなく、人工知能(AI)関連やスタートアップの取り組みなどが前面に打ち出される。未来社会の実験アピールの場でもあり、技術の「裏側」を示すショーになりつつある。◆課題もある。海外勢のプレゼンスなど、国際的な見本市としてのアピール力は必ずしも高いとは言えない。オンライン発表や個別イベントが増えた今、大規模展示会の魅力を、関係者らにどう提示するかが問われる。◆それだけに両展とも、社会課題解決のためのテクノロジーを柱に位置付け、社会に新しいビジョンを提示する場を目指している。産業の総合展示会へと進化し、技術の体感とともに、人と人がコミュニケーションする場としての魅力をさらに磨くことが期待される。

【安全運転は運転経歴証明書から】

- ◎ 交通事故・違反防止に対する職場の連帯感が生まれます
- ◎ 交通事故処理等に費やす無駄な労力、保険料の減少も期待できます
- ◎ 必須アイテムとして多くの企業が安全運転管理に利用しています
- ◎ 1年以上無事故無違反者にはSDカードが交付されます

SDカードは定型優遇店が全国にあり割引制度等の特典があります
詳しくはホームページをご覧ください
(<http://www.jsdc.or.jp>)

申請方法 代表者が委任を受けて一括申請することが出来ます。申請手数料1通670円です。
詳しくは、下記事務所にお問合せ下さい

自動車安全運転センター北海道釧路方面事務所
〒085-0018 釧路市黒金町10丁目5の1
北海道警察釧路方面本部1階 TEL0154-25-7171

JAF入ってますか

JAF会員の路上故障は年中無休24時間体制です。
▶ ご入会 は、お近くの J A F か 自動車販売店へ ◀

ご入会になるとこんな特典があります。

J A F ロードサービスを会員の方がご利用になると・・・
救援時の基本料・作業料(30分以内)・けん引料(15kmまで)は無料です。
その他、機関誌(JAFMATE)の配布・スポーツライセンス等の業務もおこなっています。

- ・ 入会金 2,000円
- ・ 年会費 4,000円は安心料です。

一般社団法人 日本自動車連盟 釧路支部
〒084-0906 釧路市鳥取大通8丁目2番11号 TEL.0154-51-2167